

平成30年7月豪雨
非常災害対策本部会議（第19回）

議 事 次 第

日時：平成30年8月24日（金）10：00～

場所：官邸4階大会議室

1. 開会 【内閣官房長官】
2. 内閣総理大臣発言 【内閣総理大臣】
3. 被害状況等報告 【内閣危機管理監】
【気象庁長官】
4. 各省庁の対応状況について 【各省大臣等】
5. 閉会 【内閣官房長官】

台風第20号について

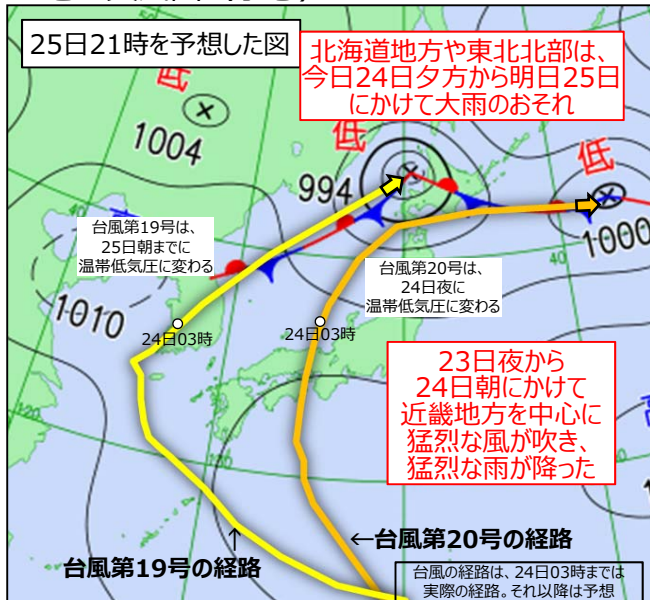
1 気象庁

平成30年8月24日06時

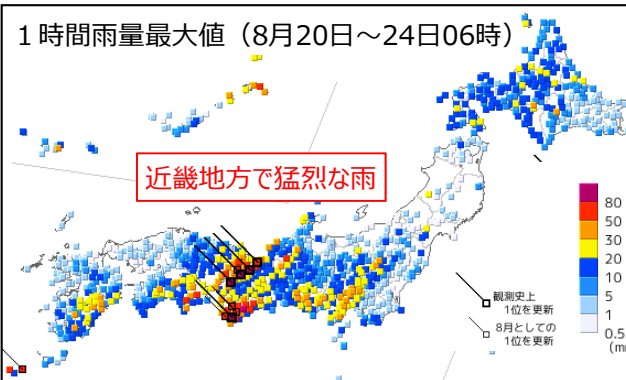
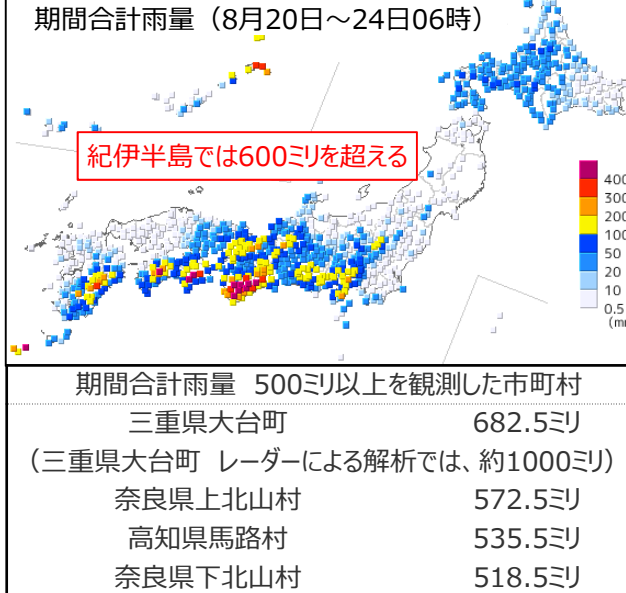
■ 概況

- 台風第20号は、23日21時頃、強い勢力で徳島県に上陸。その後、兵庫県を北上した。
- 台風の接近・通過に伴って、近畿地方を中心に猛烈な風が吹き、猛烈な雨が降った。瀬戸内海沿岸では高潮が発生した。
- 台風から離れた東海地方、関東甲信地方でも、非常に激しい雨が降った。
- 台風第20号は、今日24日夜に温帯低気圧に変わり、北海道に近づく見込み。
- 北海道や東北北部は、この低気圧と、台風第19号から変わった低気圧の影響で、今日24日夕方から非常に激しい雨が降り、明日25日にかけて大雨のおそれ。
[予想される雨量(多い所)]
明日25日朝までの24時間雨量：150ミリ
明後日26日朝までの24時間雨量：100から150ミリ

■ 地上天気図(予想)



■ 大雨の状況



1時間雨量最大値 80ミリ以上を観測した市町村		
和歌山県古座川町	89.5ミリ	観測史上1位の値を更新
京都府京都市	85.5ミリ	観測史上1位の値を更新
大阪府能勢町	84.5ミリ	観測史上1位の値を更新
奈良県下北山村	82.0ミリ	

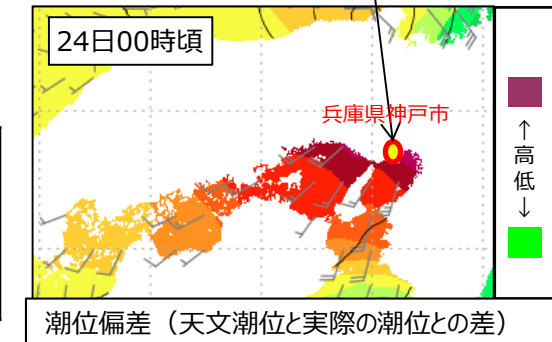
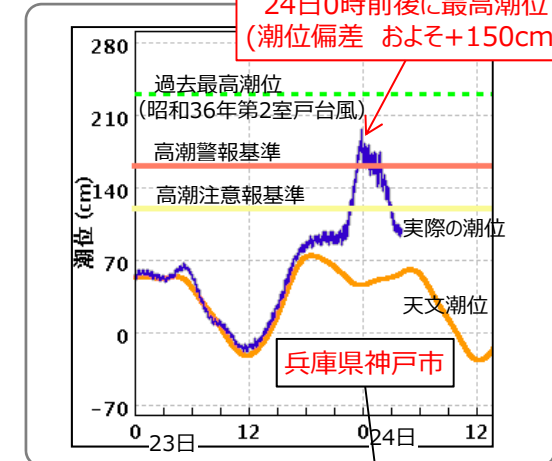
■ 暴風の状況

近畿地方で猛烈な風

	期間内最大値(8月20日~24日2時まで)	
	風速	瞬間風速
和歌山県和歌山市(友ヶ島)	41.9m/s	52.3m/s
高知県室戸市	39.6m/s	51.4m/s
兵庫県神戸市(神戸空港)	32.6m/s	42.2m/s
大阪府田尻町(関西空港)	32.1m/s	41.2m/s

■ 高潮の状況

23日21時過ぎから急上昇
24日0時前後に最高潮位
(潮位偏差 およそ+150cm)



平成30年台風第20号による被害状況及び消防機関等
の対応状況（第2報）【概要版】

平成30年8月24日（金）7時30分
消 防 庁 災 害 対 策 室

1 被害状況

<人的被害>

- ・重傷2名（大阪府1名、兵庫県1名）
- ・軽傷10名（滋賀県3名、兵庫県3名、和歌山県2名ほか）

<住家被害>

- ・床上浸水1棟（奈良県1棟）
- ・床下浸水6棟（和歌山県4棟、大阪府1棟、奈良県1棟）
- ・一部破損5棟（福井県3棟、和歌山県1棟、高知県1棟）

2 避難指示（緊急）等の状況（24日5時00分現在）

- ・避難指示（緊急） 42,171世帯、93,140名
（兵庫県71,704名、和歌山県16,408名、大阪府4,574名ほか）
- ・避難勧告 428,465世帯、943,866名
（広島県324,961名、兵庫県241,701名、和歌山県156,157名ほか）

3 避難所の状況（24日5時00分現在）

- ・避難所数 3,255箇所
（兵庫県531箇所、三重県403箇所、和歌山県396箇所ほか）
- ・避難者数 12,195名
（広島県1,842名、岡山県1,796名、兵庫県1,516名ほか）

6 総務省

平成30年8月24日(金)06:30 現在

総 務 省

台風第20号に係る被害状況等について（第1報）【概要版】

1 通信関係

<固定電話・インターネット>

NTT西日本：被害なし

<携帯電話>

NTTドコモ：7県34市町村（注）の一部のエリアに支障あり ※82局停波

注）岐阜県1町（岐阜県揖斐郡揖斐川町）

三重県10市町（伊賀市、熊野市、松阪市、多気郡大台町、鳥羽市、津市、
わたらいぐんたまきちょう わたらいぐんたいきちょう みなみむろぐんきほうちょう
度会郡玉城町、度会郡大紀町、南牟婁郡紀宝町、
みなみむろぐんみはまちょう
南牟婁郡御浜町）

滋賀県1市（高島市）

兵庫県6市（神戸市、篠山市、洲本市、西脇市、淡路市、宝塚市）

奈良県3村（吉野郡十津川村、吉野郡川上村、吉野郡野迫川村）

和歌山県12市町（新宮市、西牟婁郡すさみ町、東牟婁郡那智勝浦町、日高郡日高町、
ひだかぐんみはまちょう ありだし わかやまし かいそうぐんきみのちょう
日高郡美浜町、有田市、和歌山市、海草郡紀美野町、
ひがしむろぐんこさがわちょう ひだかぐん ちょう ひだかぐんひだかがわちょう
東牟婁郡古座川町、日高郡みなべ町、日高郡日高川町、
ありだぐんありだわちょう
有田郡有田川町）

香川県1市（高松市）

KDDI（au）：サービスエリアの支障状況は確認中 ※24局停波

ソフトバンク：サービスエリアの支障状況は確認中 ※116局停波

<防災行政無線>

県防災行政無線：被害なし

市町村防災行政無線：被害なし

※自治体が把握可能な範囲の情報

2 放送関係

<地上波（テレビ・ラジオ）>

被害情報無し

<ケーブルテレビ>

2事業者で停波中

3 郵便関係

<窓口関係>

6の郵便局が窓口業務を休止

<配達関係>

近畿・中国・四国地域、沖縄県、一部の島しょ部（東京都、長崎県、鹿児島県）
において郵便物等の配達が遅延

平成30年7月豪雨による文部科学省関係の被害及び対応状況について

【文教施設関係における被害】

○人的被害（8月23日時点）

- ・現在のところ、児童生徒の学校管理下における被害情報なし。
このほか、教育委員会から報告があった被害情報は以下のとおり。

- 岡山県：私立専修学校の生徒1名が負傷
- 広島県：公立小学校の児童1名が負傷。
公立小学校の児童3名が死亡。
公立小学校の教職員1名が避難中に転倒し、軽傷。
公立中学校の生徒2名が死亡。
公立高等学校の生徒1名が死亡。
- 愛媛県：公立小学校の児童3名が自宅で被災し、搬送された病院で死亡確認。
公立高等学校の生徒3名が被災し、軽傷。
公立高等学校の教職員1名が自宅の倒壊により、軽傷。
- 福岡県：公立中学校の教職員1名が通勤途中に道路の崩落に巻き込まれ、軽傷。

○物的被害（8月23日時点）

- ・床上浸水、校内斜面における土砂崩れ等、1,079件の被害報告あり。

○休校状況

- ・7月31日から、臨時休校している学校なし

【文部科学省の対応】

（省内の体制整備、職員の派遣等）

- 文部科学省非常災害対策本部（本部長：事務次官）を設置
- 文部科学省豪雨被災者生活支援対策チームを設置
- 政府調査団（岡山県及び広島県）に文部科学省職員を派遣
- 被災地の被害状況や課題等の情報を収集するため、文部科学省職員を随時、岡山県、広島県及び愛媛県へ派遣
- 被災した学校施設の早期復旧を支援するため、岡山県、広島県及び愛媛県にて現地説明会を開催
- 林大臣が岡山県を訪問し、被災した学校の視察や被災自治体との意見交換などを実施。

（教育委員会等への対応）

- 児童生徒等の安全確保、文教施設の被害状況の把握、2次被害防止を要請及び災害復旧の事前着工手続き等を連絡
- 災害により滅失・毀損した教科書の給与を速やかに行えるよう教科書供給協会及び教科書協会に依頼。
- 被災地域の児童生徒等の就学機会の確保及び被災学生の経済的支援等に係る通知を发出
- 被災した学校を再開する際の安全確保等への留意を求める通知を发出
- 被災地へのスクールカウンセラーの派遣等の協力や夏季休業期間中の被災した児童生徒への心のケアに関する留意事項等について、全国の教育委員会へ連絡。
- 愛媛県の要望を踏まえ、学習指導員等を配置するための経費の追加交付を決定。

（今後の対応）

- 引き続き、教育委員会等と連携を密にしつつ、被災した学校の復旧をはじめ、教育環境の速やかな復旧・復興に向け必要な支援に取り組む。

平成30年8月24日

台風第20号による被害状況及び平成30年7月豪雨被災地の復旧・復興状況等について

1 台風第20号関係

現時点において、農林水産関係の被害の報告はない。

2 7月豪雨関係

(1) 支援対策の実施状況（8月23日現在）

事業名	実施状況
災害復旧事業（農地・農業用施設）	58件で査定前着工を実施。8月27日から、災害査定を開始。
被災農業者向け経営体育成支援事業	8月20日から、申請受付を開始。
強い農業づくり交付金	8月6日から、申請受付を開始。
平成30年梅雨期豪雨対応産地緊急支援事業	8月20日から、申請受付を開始。8月10日から、ドローンによるかんきつの航空防除を実施。
果樹産地再生支援対策	7月16日から、申請受付を開始。

(2) 職員の派遣状況（8月23日現在）

・災害査定、査定設計書作成支援等

	派遣府県数（累計）	派遣職員数
農地・農業用施設関係	2府18県	916人・日
林野関係	1府23県	425人・日

・上記とは別に、ため池について、特に被害の大きい広島県、岡山県、愛媛県等に対し、国の技術系職員（水土里災害派遣隊）等を集中的に派遣し、早急に緊急点検を実施。

（累計4県へ延べ7,958人・日派遣。全国で点検済み64,324箇所、うち応急措置が必要なため池749箇所。）

・地方参事官等が被災農業者等へ訪問し、支援対策を説明の上、要望等を聴き取り。

県	市町村	J A等	農業者	合計（件）
31	213	88	175	507

(3) 平成30年7月豪雨による農林水産関係被害の概要（平成30年8月23日14:00現在）

区分	主な被害	被害数	被害額(億円)	被害地域
農作物等	農作物等	19,966 ha	78.9	30道府県
	農業用ハウス等	8,610件	45.7	24道府県
	その他		38.2	
	小計		162.8	30道府県
農地・農業用施設関係	農地の破損	27,764箇所	550.4	34道府県
	農業用施設等	24,228箇所	850.1	35道府県
	小計		1,400.5	35道府県
林野関係	林地荒廃	2,059箇所	868.3	31道府県
	林道施設等	9,538箇所	286.7	32道府県
	その他		53.8	
	小計		1,208.7	34道府県
水産関係	漁港施設等	25漁港	11.8	6県
	その他		7.1	
	小計		18.9	19道府県
合計			2,790.9	36道府県

平成30年7月豪雨等における災害廃棄物対策 (平成30年8月24日9時時点) 15環境省

災害廃棄物対策の基本方針: 現地支援チームを被災地に派遣し、被災自治体のニーズに即してきめ細やかに対応。

1. 生活圏内の災害廃棄物の早急な撤去・運搬

道路等に堆積した災害廃棄物は概ね撤去完了

- ・全国の市町村と民間事業者から収集運搬車両を派遣
- ・片付けごみ等を被災地域から撤去・搬出。ボランティアとも連携
- ・がれきの撤去等については防衛省とも協力
- ・災害廃棄物撤去費用の償還についての事務連絡を发出

2. 仮置場における分別・保管

身近な一次仮置場にある災害廃棄物を概ね8月中旬に撤去予定

- ・災害廃棄物を分別・保管するための一次仮置場を設置
- ・災害廃棄物を破碎・選別するための二次仮置場を設置
- ・**台風第19号及び第20号に備え、事前対策についての事務連絡を发出(8/22)**
- ・**仮置場の状況を確認中**

3. 災害廃棄物の処理

各県方針に基づき1年～2年以内に処理予定

- ・被災地域の焼却施設の内、1施設が稼働停止中
- ・被災した焼却施設については早期復旧に向けて作業
- ・被災した焼却施設周辺の自治体における受入れや、広域処理
- ・**廃棄物処理施設の状況を確認中**

災害廃棄物処理の進捗状況(環境省による調整・対応状況等)

◎岡山県

1. 災害廃棄物の早急な撤去・運搬

- 【倉敷市】
- ・防衛省と連携しがれき撤去(7/12～)。作業加速化のための体制強化(7/17～)。真備地区の国道486号線沿いのがれき撤去が完了(7/24)
- ・ごみ収集車を大阪市(12台を7/13～)、赤磐市(5台を7/13～)、高松市(2台を7/15～)、京都市(3台を7/17～)、堺市(6台を8/2～)、北九州市(3台を8/6～)、鹿児島市(3台を8/6～)、**新潟市(2台を8/8～)**、**横浜市(13台を8/11～)**、**海老名市(1台を8/13～)**、**厚木市(1台を8/14～)**、**茅ヶ崎市(1台を8/21～)**、**藤沢市(1台を8/21～)**が派遣
- ・民間事業者に支援を要請し、15台を7/18から派遣、7/23から約40台に強化
- ・環境省職員を派遣(審議官級:7/17～、課長級:7/24～)

【総社市】

- ・ごみ収集車を神戸市(9台を7/14～)が派遣

2. 仮置場における分別・保管

- 【岡山市等】
- ・環境省現地支援チームが仮置場を巡回し、運営を支援(7/9～)

【倉敷市】

- ・身近な一次仮置場から災害廃棄物を順次、搬出中
- ・二次仮置場に破碎・選別機を導入し、処理を開始(7/25～)

3. 災害廃棄物の処理

- ・岡山県が災害廃棄物の発生推計量(約41万トン)を公表(8/3)

【高梁市・吉備中央町】

- ・焼却施設が停止し、県内周辺自治体にて広域処理

【高梁市等】

- ・災害廃棄物をD.Waste-Netの民間事業者が搬出し広域処理

【県庁】

- ・中国ブロック災害廃棄物対策行動計画に基づき、鳥取県が連絡員を派遣(7/24～)
- ・岡山県が災害廃棄物処理事業費補助金に関する説明会(7/26)、**公費解体・宅地内土砂撤去等に関する説明会(8/16)**を開催(環境省職員同席)

◎広島県

1. 災害廃棄物の早急な撤去・運搬

- ・全体統括機能強化のため、環境省職員を派遣(審議官級:7/13～18・7/25～、課長級:7/18～)
- ・防衛省と連携しがれき撤去(7/17～)

【呉市】

- ・ごみ収集車を川崎市(5台を7/24～)が派遣

【広島市、東広島市】

- ・県内の民間事業者に支援を要請し、ごみ収集車を確保済

【坂町】

- ・ごみ収集車を名古屋市(4台を7/19～)、**浜松市(2台を8/8～)**、**静岡市(4台を8/14～)**が派遣

【呉市、坂町】

- ・環境省職員を派遣(7/18～)

【東広島市】

- ・ごみ収集車を横浜市(15台を7/27～)が派遣

【海田町】

- ・ごみ収集車を長崎市(2台を7/31～)が派遣

2. 仮置場における分別・保管

【広島市等】

- ・環境省現地支援チームが仮置場を巡回し、運営を支援(7/10～)
- ・身近な一次仮置場から災害廃棄物を順次、搬出中

3. 災害廃棄物の処理

- ・広島県が災害廃棄物の発生推計量(約200万トン)を公表(7/25)

【三原市】

- ・身近な一次仮置場(旧船木小学校等)の災害廃棄物をD.Waste-Netの民間事業者が搬出し、広域処理(7/21～)

【県庁】

- ・中国ブロック災害廃棄物対策行動計画に基づき、**山口県、鳥取県が連絡員を派遣(8/10～)**
- ・広島県が災害廃棄物処理事業費補助金に関する説明会(7/31)、**公費解体・宅地内土砂撤去等に関する説明会・相談会(7/26-27、8/17)**を開催(環境省職員同席)

◎愛媛県

1. 災害廃棄物の早急な撤去・運搬

- ・防衛省と連携しがれき撤去(7/18～)

【大洲市】

- ・ごみ収集車を大分市(4台を7/15～)熊本市(3台を7/15～)、高知市(4台を8/6～)が派遣

- ・支援体制強化のため、熊本市が職員を派遣(7/18～)

- ・環境省職員を派遣(7/25～)

【宇和島市】

- ・環境省職員(室長級)を派遣(7/19～)

2. 仮置場における分別・保管

【宇和島市等】

- ・環境省現地支援チームが仮置場を巡回し、運営を支援(7/10～)

- ・身近な一次仮置場から災害廃棄物を順次、搬出中

3. 災害廃棄物の処理

- ・災害廃棄物処理事業費補助金に関する説明会の開催(8/3)

- ・愛媛県が災害廃棄物の発生推計量(約53万トン)を公表(8/6)

- ・災害廃棄物を県内民間事業者で処理

【宇和島市等】

- ・四国ブロック災害廃棄物対策行動計画に基づき、高知県が連絡員を派遣(7/24～)